学校再編だより

－保護者と地域の協働による検討会議－

矢指小学校

－第３号－

令和８年９月発行

旭市教育委員会教育総務課　学校再編室

矢指小学校の再編にかかる
第３回学校再編地域検討会議を開催しました

９月１８日（金）午後６時３０分から旭市役所市民ホールにおいて、矢指小学校 学校再編地域検討会議を開催しました。

今回の会議では「統合校の整備イメージ」について事務局から説明し、その後意見交換を行いました。２校を統合することは全員賛成、統合校の位置は、矢指小は賛成の意見が多く、一中は反対の意見が多い結果となりました。

【委員の主な意見】

○子供たちが早く統合して小学校に通える期間を考えると矢指小は賛成、一中は反対。	○小学生が通うのだから、同じ小学校の校舎を改修して使ったほうがいいと思うので矢指小に賛成。
○子供の立場から考えても既存の小学校を使ったほうが安心感があると思うので矢指小に賛成。一中は統合までの期間や費用面から反対。	○矢指小に賛成、一中は反対。ただ富浦側の意見もよく聞いて、できるだけ多くの人が納得できるようにしてもらいたい。
○スピード感の面では矢指小が優位だが、その弱点も地域と一体となって考えてはいかなくてはいけない。	○矢指小は構造的にも脱出が容易なので、垂直避難できる一中と比べてもデメリットになる部分ではない。統合の期間が不透明だとそもそもこの会議の意味がないので、一中は反対。
○早めの統合を考えれば矢指小に賛成。平屋でデメリットもあるが、階段がなくて逃げやすいというメリットもある。	○保育所と小学校が近い場所にあったほうがいいので矢指小に賛成。一中は中央小学区にあり、そこの保護者がこの会議に参加していないのに勝手に使ってしまっていいのか。
○矢指小に賛成。一中は銚子連絡道路が通った時に騒音の問題などが起きないか心配。	○良いものができるのであればどっちでもいいとは思うが、スピード感を見ると矢指小のほうが良い。
○矢指小は反対。いろんな面で一中のほうがいいと思う。	○一中も小中一貫校の可能性を考えると捨てがたいが、どちらかにするのであれば、意見の多い矢指小が良い。
○矢指小に賛成。一中にした場合はスクールバスも矢指と富浦両方から出すことになるので、さらに費用が嵩むことになるので反対。	○有事のことも大事だが、日々の教育のほうが膨大な年月なので、平屋建てでバリアフリーの矢指小のほうが良い。一中にすると学区外に学校が位置することになるため反対。

第４回会議開催予定　日時：令和８年１０月８日（木）　午後６時３０分から

場所：旭市役所1階市民ホール

※この会議は傍聴することができますが、会場内のスペースの関係により定員を10名とします。あらかじめご了承ください。

矢指小学校の整備例



【想定改修費】
- 校舎　　７億円
- 体育館　1.5億円
- 外構等　1.5億円

合計　10億円

第一中学校の整備例



【想定改修費】
- 校舎　　10億円
- 体育館　１億円
- 外構等　４億円

合計　15億円

※整備例はいずれも現時点で考えうる一つの例となります

学校再編ホームページ　学校再編基本方針の説明動画　旭地域南小学校の説明動画　地域検討会議

【お問い合わせ先】　旭市教育委員会教育総務課学校再編室
TEL：0479-85-8614　FAX：0479-62-5855
Email：kyo-saihen@city.asahi.lg.jp